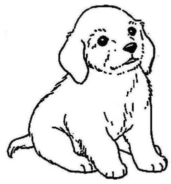
# 対面リーディング通信

2020年8月1日 発行　　第１９４号（隔月刊）

**2020年 8 月**

## 2019年度の統計がまとまりました

### ○件数について

２０１９年度の分類別利用合計は1007件で前年度より214件減少しました。また、延利用件数も166件減少し、612件となりました。新型コロナウイルス感染防止のため、2月の下旬から対面を休止したことが大きく影響していると考えられます。

なお、分類別利用合計が延利用者数よりも多いのは１回の対面で複数の内容を依頼されるケースがあるためです。

### ○利用者数

実利用者は３４人で前年度より4人減少となりました。単発的に利用される方の人数が少なかったものの、ほぼ横ばいと言えます。

### ○利用状況

最も利用数が多かったのは７年連続で文学で、比率は31％でした。

昨年度に比べ資格試験の依頼がほとんど無く、その影響を受けて医学分野もほぼ無くなっています。

今年度はブロック玩具の組み立て方の説明と補助という今までに無い依頼もあり、「目の代わり」という対面リーディングのニーズの幅広さを改めて実感しました。

記録用紙裏面の「分類」については、どこに分類されるのか分かりにくい図書、資料も多いかと思います。分類番号の記入で迷われたときは職員にご相談ください。

### ○ボランティア数

１１８名（うち臨時３名、登録ボランティア130名）のボランティアの方にご協力頂きました。また、２０１９年度も録音製作の皆様をはじめ、対面以外のボランティアの方からの応援を頂きました。ありがとうございました。

今回のコロナウイルス感染防止を始め、様々な問題に対してどのような対策が出来るのかを検討し、実行していかなければならないと考えています。

引き続きご協力をお願いいたします。

**今月号の主な内容**


| | | | |
|---|---|---|---|
| 2019年度の統計がまとまりました | | | 1 |
| 誌上勉強会 | 母音の無声化 | 木村　謹治 | 4 |
| 寄り道・回り道 | 北新地 焼肉 名門 舌一 | 木村　謹治 | 8 |
| 情報発信 | マスクをして話す時のポイント | 福田　直樹 | 9 |
| お知らせ ほか | | | 10 |

# 2019年度 対面リーディング利用状況報告

| | | 分　　類 | 2019 | 2018 |
|---|---|---|---|---|
| 新聞・雑誌 | １ | 新聞 | １８５ | １９８ |
| | ２ | 総合雑誌 | ４２ | ７５ |
| | １２ | 鉄道雑誌・時刻表等 | ３ | １ |
| | １３ | スポーツ・スポーツ誌（競馬・相撲雑誌等） | ５ | １１ |
| 人文・地歴哲学・社会 | ４ | 哲学･心理学・宗教 | ４７ | １９ |
| | ５ | 伝記・歴史・地理（旅行ガイド等を含む） | ６０ | １１１ |
| | ６ | 社会科学（社会福祉・政治・経済・株式） | ９１ | ７９ |
| 文学・芸術 | １４ | 芸術一般・芸能・音楽（楽譜等） | １５ | ３１ |
| | １６ | 文学・エッセイ | ２９１ | ３１０ |
| | １７ | 短歌・俳句・川柳・詩 | １ | ０ |
| 科学・医学技術 | ７ | 東洋医学 | １ | ４７ |
| | ８ | 西洋医学 | １ | ２１ |
| | ９ | 数学・科学・物理・生物ほか | ８ | ３ |
| | １１ | 工学（コンピュータ・無線等） | ２ | ５ |
| 資格・検定語学 | ３ | 資格試験問題 | ２ | ２７ |
| | １５ | 語学（英会話・TOEIC等）・外国語 | １０３ | ８７ |
| 生活一般 | １０ | 家事・育児・料理 | ３ | ３ |
| | １８ | 各種取扱説明書（携帯電話等） | ４ | ４ |
| | １９ | チラシ・手紙・ＤＭ・パンフレット等 | ３９ | ５４ |
| その他 | ２０ | 代筆 | ４５ | ６０ |
| | ２１ | コンピュータ補助（データ修正等） | ４５ | ６７ |
| | ２２ | その他 | １４ | ８ |
| 合　　計 | | | １００７ | １２２１ |
| | | 延利用者数 | ６１２ | ７８８ |

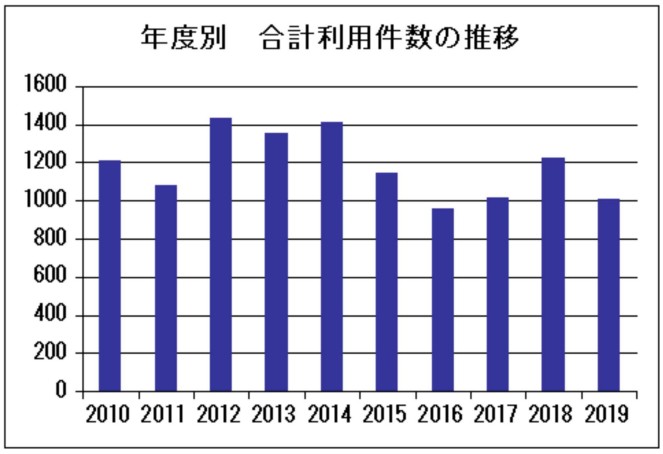
## 年度別利用ベスト５

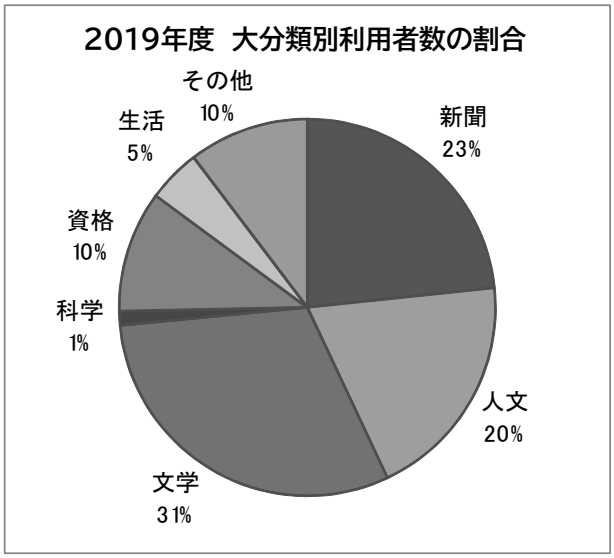
※2019年度は2月末から対面を休止

| 2019年度 | 2018年度 | 2017年度 |
|---|---|---|
| **① 文学・エッセイ**<br>**② 新聞**<br>**③ 語学・外国語**<br>**④ 社会科学**<br>**⑤ 伝記・歴史・地理** | ① 文学・エッセイ<br>② 新聞<br>③ 伝記・歴史・地理<br>④ 語学・外国語<br>⑤ 社会科学 | ① 文学・エッセイ<br>② 新聞<br>③ 語学・外国語<br>④ 社会科学<br>⑤ 代筆 |

| 2016年度 | 2015年度 | 2014年度 |
|---|---|---|
| ① 文学・エッセイ<br>② 新聞<br>③ 語学・外国語<br>④ 社会科学<br>⑤ コンピューター補助 | ① 文学・エッセイ<br>② 新聞<br>③ 語学・外国語<br>④ 資格試験問題<br>⑤ 社会科学 | ① 文学・エッセイ<br>② 新聞<br>③ 資格試験問題<br>④ 語学・外国語<br>⑤ チラシ・手紙など |

| 2017 | 2016 | 2015 | 2014 | 2013 | 2012 | 2011 | 2010 | 分類 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| １９２ | １６９ | １７７ | ２４６ | １８０ | １４３ | 67 | ４８ | １ |
| ２５ | ２３ | ３２ | ４６ | ６８ | ９６ | ８５ | ７１ | ２ |
| １ | ０ | ２ | ２ | １１ | ３ | １ | ５ | １２ |
| １１ | １５ | ３６ | ２６ | ４３ | ３３ | １３ | ２ | １３ |
| ７ | ８ | ４１ | ３０ | ２９ | ３０ | １９ | ２０ | ４ |
| ４７ | ４５ | ４５ | ５１ | ８４ | ５９ | ３０ | ５７ | ５ |
| ６９ | ８３ | ６９ | ４１ | １０１ | ９２ | １９３ | ９３ | ６ |
| １９ | ２０ | ３４ | ４９ | ２９ | ５６ | ３９ | １５ | １４ |
| ３２０ | ２６０ | ２９５ | ３７９ | ３３７ | ２６４ | １２９ | ２１４ | １６ |
| １ | ３ | ２ | ０ | ６ | ２１ | １７ | １３ | １７ |
| ３８ | ２ | ３ | １ | ２ | ０ | ５ | ４ | ７ |
| ７ | ３ | ９ | ６ | ２ | ５ | ３ | ６ | ８ |
| ０ | １ | １ | ３ | １４ | １３ | ４ | ２ | ９ |
| ０ | １ | ３ | ３ | １ | １ | ４ | １２ | １１ |
| １１ | ３ | ９４ | ２４４ | １４５ | ２９７ | １６４ | ２２２ | ３ |
| ９３ | １３３ | １２４ | １２３ | １２０ | １４５ | １６７ | ９９ | １５ |
| ４ | ０ | ４ | ５ | ９ | ３ | ２ | ６ | １０ |
| ４ | ６ | ５ | １６ | ８ | ９ | ９ | １９ | １８ |
| ４５ | ４９ | ４９ | ６９ | ８３ | ９８ | ８２ | １３０ | １９ |
| ６４ | ６３ | ６５ | ５７ | ７４ | ４３ | ３６ | ３７ | ２０ |
| ５２ | ６５ | ５５ | １１ | ９ | １７ | ３ | ２ | ２１ |
| ４ | ４ | １ | ２ | ０ | ５ | ５ | １２９ | ２２ |
| １０１４ | ９５６ | １１４６ | １４１０ | １３５５ | １４３３ | １０７７ | １２０６ | |
| ６９１ | ６２６ | ７７６ | ９９９ | １０８３ | １０４９ | １０４３ | | |



木村 謹治（きむら きんじ）

# 対面リーディングの実際 39

## ― 母音の無声化 ―

無声化は前回の鼻濁音と共に、美しい言葉の発音上大きな要素となっていると言われています。

しかし、小さな時から自然に耳で覚え、特別に意識せずに話している日本語を「母音の無声化」と問われても分かりにくいかもしれません。

まして、関西人とってはほとんど使う事はなく難しい問題です。

某有名タレントが、無声化すべきところを有声音で話す関西人を、「あれ気持ち悪い！嫌だね～！」と言ってたそうです。

鼻濁音の項で『基本的にアメリカ人は自分のお国訛りを直すということをしません。国中が勝手に訛って話しているだけ。大統領もお国訛りで演説をしています。』と書きました。

私事になりますが、フランスをドライブしていた時の事です。目的地まで案内標識に従って走っていたのですが、ブルターニュ地方に入ると、標識が今までの言葉ではないものに変わってしまいました。

イギリスのウェールズを走った時も同じようにゲール語が併記されています。

カナダではケベック州に入ると英語からフランス語になります。

住民は自分たちの文化を誇りに思い、他地域の人はそれを尊重する、これがあるべき姿だと思いますが、日本では画一的で枠に収めがちです。「あれ気持ち悪い！嫌だね～！」は論外と思いますが、、、。

前置きはさておいて、母音の無声化とはどういうことでしょうか。

無声化とは言葉を発する際、「声帯を振動させない」で発音することです。

「声帯を振動させないって？？」と思った人は、喉仏に手を当てて声を出して見て下さい。当てている手にビリビリと振動が伝わって来るのがわかりましたか。これが「有声音」です。

次に喉に手を当てたまま、もう片方の手で静かにしてというように「シー」と言ってみてください。今度は喉から振動がきませんでしたね。これが「無声音」です。

今度は普通に「しー」と言ってみましょう。この時はまた振動が来ますね。「有声音」になりました。

さて、こんな風に本当ならば声帯を振動させて発音するものを、声帯を振動させずに発音させる、これを「無声化」といいます。

有声音と無声音のちがいは、喉のあたりに手を軽くあててみると判るという事ですね。繰り返しになりますが

有声音→「アー」と声を出すと声帯の振動が手に伝わってきます。

無声音→ガラスに息を吹きかけるように「ハァー」と息を出すと声帯は震えません。

さて、「母音の無声化」は以下の条件で起こります。

**<u>①母音「i」「u」が、無声子音に挟まれた時</u>**

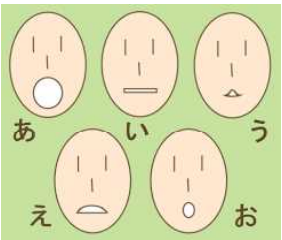
例）「きそ」の「き」、「テスト」の「ス」、など

**②無声子音に「i」「u」がついた音が、語末あるいは文末に来た時**

例）「むち」の「ち」、「かきます」の「す」、など

ただし、条件がそろえば必ず起こる、というものではなく、「起こりやすい」といった程度です。

また、新しい用語が出てきましたね。「母音」は誰でも分かりますね。「あ・い・う・え・お（a/i/u/e/o）」の５つです。小難しくいえば、声が口を出るまでの間、その通路が舌やくちびる等で妨げられない時の音となります。




ちょっと発音してみてください。舌が上あごに一切触れていませんね。つまり、喉の奥から「声」を出しているという状態です。

喉から出る声を舌や歯、唇などでさえぎらずにそのまま声として出す音声を「母音」と呼びます。

「子音」も分かりますね。母音と組み合わせることで日本語になる音のことです。

子音は日本語の場合、「ン」以外では子音単独で発音することはありません。

日本語は「子音だけ」で発音されることがほとんどない言語です。

では、「無声子音」とは何でしょう。声帯振動を伴わない子音の事です。

日本語では、カ行、サ行、タ行、ハ行、パ行等の子音がこれにあたります。

これらの子音を喉仏に手を当てて言っても（決して母音を伴ってはいけません。）、震えは感じません。声帯が振動していないからです。

なお、声帯振動を伴う子音を有声子音と言います。

まずは例文を読んでみましょう。喉に手を当てて下記の文を読んで下さい。

『ピカピカ光る服を着た人が、疲れ切った視線を落として薬を口に含むと、力なく腰掛けて、描きかけの菊を捨てています。』

いかがですか、有声音と無声音が混じっているのが感じられたでしょうか。

なかなか難しいですね。特に関西人にとっては。

いきなり文章では難しいかもしれません。単語や短い言葉で検証していきましょう。

表記をローマ字で書くと更に理解しやすくなります。

①の**母音「i」「u」が、無声子音に挟まれた時**を考えてみましょう。

鹿（sika）
一服（ippuku）
土（tuti）

のどこが無声化するのか分かりますか？
無声子音はカ行音・サ行音・タ行音・ハ行音・パ行音でしたね。発音記号で表記すると「k」「s」「t（c）」「h（f）」「p」です。

鹿（sika）では「s」と「k」の間に母音である「i」が挟まれていますね。

同様に一服（ippuku）では「p-k」、土（tuti）では「t-t」の間に母音が挟まれています。

これを意識して発声して下さい。声帯は振動しませんね。

次に②の**無声子音に「i」「u」がついた音が、語末あるいは文末に来た時**を検討してみましょう。
まずは、単語の最後に来たときです。

無知（mut[i]）
遅刻（tikok[u]）
継続（keizok[u]）
申す（mous[u]）
返す（kaes[u]）
勝つ（kat[u]）

確かに、無声子音（k/s/t(c)/h(f)/p）の後に「i」と「u」音が最後にありますね。こちらも意識して発声して下さい。関西人は声帯が震えたり、震えなかったりする人がありますが、震えない時が無声化が出来ている時です。

もう一つは、文章の最後に来た時です。「～です」「～ます」などの文章の最後の「su」は無声化する事が多いです。

ありがとうございます。
（arigatou　gozaimas[u]）

結構です（kekkoudes[u]）
こちらも喉に手を当てながら発声してみましょう。問題なく声帯が震えなかった事を確認できたのではないでしょうか。
ただし、アクセントの核の音でない場合のみで、また、読点の場合はかなり微妙で、時と場合によります。

また、文章の途中でも、読点「、」の前に来るような時は、無声化になることがあります。「もし（mosi）、〇〇なら」なんていうときです。
ちなみに、「もしも」となったら、無声化ではありません。「mosimo」となりますから。
ただし、読点の場合の無声化はかなり微妙で、無声化にしない場合も多々あります。ですから、無理に消そうとするのではなく、自然にナチュラルに消えるような言い方にして下さい。

最後に、体言止めの時も、無声化になることがあります。例えば、「あなたにはご家族がある。」という文章と、「それは、あなたのご家族。」と、体言止めになる文章では、同じ「ご家族」という単語でも、違ってきます。
「あなたには、ご家族がある。」
「あなたには、gokazoku ga aru。」
…これでは、「ku」は、無声化にはなりません。
でも、「それは、あなたのご家族。」
「sorewa、anatano gokazoku。」
この場合は、最後の「ku」が、「言葉の終りにある」というルールに引っ掛かり、無声化するのです。
ただし意味をはっきりつけるため、あえて有声化する場合もあります。
なお、体言止めの終わりの音がアクセントの核である場合は無声化にはしません。どういう場合かというと、体言止めの単語が尾高の場合です。
正直、体言止めを始め、句読点の前の無声化は、あんまり厳密にすると、わざとらしくなるので、最終的には、あまり意識しなくて済むようになるのが理想です。

以上が大雑把な法則ですが、どんな法則にも例外が伴います。
洗濯機　せんたくき　sentakuki
水族館　すいぞくかん　suizokukan
は自然に発音すれば「せんたっき」「すいぞっかん」のように促音に変わります。
これは「k」と「k」に挟まれた母音「u」が脱落し、子音「k」だけ発音して１拍としたためです。

次に母音の無声化の例外を考えてみましょう。
母（haha）
固い（katai）
刀（katana）
此処（koko）
心（kokoro）
口を大きく開ける「a」「o」も無声化するものもあります。

また、文末語尾の母音に発音上のアクセントやイントネーションが置かれる場合は、母音の無声化が起こりにくいという例外があります。
赤い火（akai　hi）：
「火」が核になっている
去年の夏（kyonen　no　natu）：
「夏」が核になっている
どこにございます？：
疑問系の場合は文末が無声化しない

もう少し例外があります。無声化が起こる環境にある母音でも、その母音がアクセント核を持つ場合は無声化が起こりにくくなります。たとえば、「笛を吹く」などの「ふ（高）・く（低）」は「ふ」にアクセント核が来るので、無声化が起こりにくくなります。一方、「洋服」の「ふ（低）・く（高）」は「ふ」にアクセント核がないので、無声化が起こりやすくなります。

いやいや、基本ルールだけで、こんなに長くなってしまいました。では、なんとなくルールは分かりました。が、身につけるにはどうすればいいのでしょうか？

母音の無声化はひたすら練習するしかありません。関西圏の人は無声化しない音をずっと聞いてきたので、違和感があるかもしれませんが「息だけでの発音をしよう」と心掛けます。

無声化をマスターするポイントは息を前に強く出す事です。

「深い」で練習してみましょう。

1．口の前に人差し指を立てます

2.「深い」と発音します。

指に息がかかったでしょうか。もし、あまり息がかからないようであれば、うまく無声化は出来ていません。次の方法も有効です。

1．指をローソクに見立てて息を吹きかける

2．息を吹きかける感覚を掴んだら、もう一度「深い」と発音する。

この練習を繰り返し行い、母音が無声化されている感覚を掴みましょう。他の音でも同じ練習が出来ますが、「hu」の音が１番、息を感じやすいです。

あんまり難しく考えずに、課題を練習してみましょう。まずは単語から。分かりやすくするためにローマ字も併記しています。

幾何学（kikagaku）／ 下北沢（simokitazawa） 喫茶店（kissaten）／ 作曲家（sakkyokuka）／ タクシー（takusii）／ ハクション（hakusyon）／ 矯正歯科（kyouseisika）／ シチュー（sityuu）／ かすかに（kasukani）／ すき焼き(sukiyaki) ／ ストライク（sutoraiku）／ 選手会（sensyukai）／ 主観的（syukanteki）／ 手法（syuhou）／ 地下街（tikagai）／ 地産地消（tisantisyou）／ フライドチキン（huraidotikin）／ いつかどこかで（itukadokokade）／ 三月（mituki）／ 勤め（tutome）／ 光（hikari）／ 秘宝（hihou）／ 卑怯者（hikyoumono）／ 粉ふき芋（kohukiimo）／ 親不孝（oyahukou）／ 不本意（huhon-i）／ ピカリ（pikari）／ ぴくり（pikuri）／ ぴしゃり（pisyari）／ 恰幅（kappuku）／ プサン港（pusankou） キャプテン（kyaputen）

※ 選手会 （senshukai） / 主観的 （shukanteki） / 手法 （shuhou）と表記すればより分かりやすいかも。

いかがですか? 単語だけなら無声化出来る人も、文章の中に入るとできなくなる人が多いです。以下の文章も挑戦してみて下さい。

■父が明日でもいいのにここの喫茶室へ走ってきて、火消し壺の不始末に関して確かめるため、チクチク質問したので、母はひとしきりしくしく泣いていました。

■菊の季節に帰国した几帳面な気質の記者は、貴金属引き換え切符を規則に従って、北区の岸さんにきちんと手渡した。

■下町の下っ端の支店長が、私鉄の資金のことで知ったかぶりの質問をしている。

■羊を引き出そうとして額を引っ掻かれた人が、羊をひっくくって控えめにひっぱたいた。

■ピカソが金ぴかの鉛筆で描いたピカピカのピクニックの絵がピカッと光った。

■呉服屋からギフトチェックで買った喪服は、ナフタリンもつき、アフターサービスも良いから、幸福な衣服なんです。

■山腹にプカプカ浮かぶ雲のように、ぷかりぷかりとふかしていたものをぷっつりやめた。

発声を言葉で書くのは難しく、読んで理解するのも難しいです。そこでYouTubeに「母音の無声化」が登録されています。それも参考にして下さい。

https://www.youtube.com/watch?v=AN_TVxo5EV4
https://www.youtube.com/watch?v=WXwehCUfDtE

**『ふるさとの訛りなつかし停車場の人ごみの中にそを聴きにいく**（石川啄木）』

お国言葉、お国訛りはいいものですね。こちらも大事にしたいですね。

# 寄り道・回り道

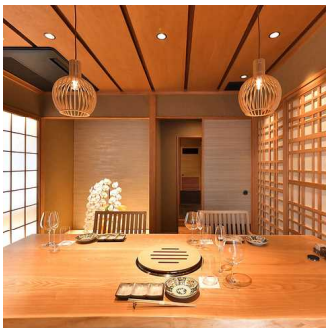
レポーター：木村（きむら） 謹治（きんじ）

## 北新地 焼肉 名門 舌一（たんいち）

【所在地】　大阪市北区曽根崎新地1-4-25　新地MDビル2・3F
【電話番号】　06-4797-8328
【行き方】　ＪＲ東西線 北新地駅 徒歩3分／地下鉄四つ橋線 西梅田駅 徒歩5分
【営業時間】　ランチ 11:30～14:30（LO14:00） ／ ディナー17:00～23:00
【定休日】　日祝はランチはありません
【URL】　https://kcvj547.gorp.jp/

アバンザの１本北の筋を右に入り少し歩くと「つるとんたん」の看板が見え、その右隣が「舌一」です。

暖簾をくぐって２階に上がります。２階・３階が客室で、すべて個室になっています。



それぞれが広々とした造りとなっており、案内された部屋もゆったりとした６～８人用の部屋でした。１人で上品な空間を独り占め。なんて贅沢な気分でしょう。

注文したのは和牛ひつまぶし膳 1,200円（税込み 1,320円）です。

蓋を取るとご飯の上にウナギならぬ、A5ランクの黒毛和牛を甘辛く味付けてご飯にたっぷりと乗せてありました。

薬味は、青山椒の佃煮とネギ、乾燥させた海藻。この海藻の香りには覚えがあるのに名前が思い出せません。しゃもじですくって、その上に薬味をのせて食べると、山椒の香りが口いっぱいに広がります。

２杯目は出汁をかけて食べました。器に注ぎ込むと出汁の香りが鼻をくすぐります。

外国を旅すると、それぞれの国、その地域の香りがあることに気付きます。キムチの匂いだったりジャスミンの香りや香水の匂いだったり、それがその国の文化だと思います。

海外から帰ってきて、空港から自宅に戻る途中に必ず駅の立ち食いそば屋さんに寄ります。店から立ちこめる、出汁の香りこそ日本を代表する匂いだと思います。「ああ、日本に帰ってきた」と実感する瞬間です。

そのままでも美味しく、出汁をかければ香（かぐわ）しい出汁と肉の旨味が絡まって、食欲が増します。歳とともに小食になってきたのですが、すべて完食。本当に美味しかったです。

山椒の爽やかな香りの好きな人には、実山椒用のミルも用意されています。そう言えば、肉の上にも木の芽も添えられていました。山椒づくしですね。他に、ゴボウとキュウリ、レンコンのキムチ、もやしのナムル、サラダが付いていました。

この店は生食加工ができる無菌の専用室を併設しており、大阪でも珍しいユッケや刺身など生食可能な肉を食する事ができます。ランチでもユッケ丼（1,200円）が用意されています。

ランチも完全個室でいただけるので、この時期は嬉しいですね。

また、予約もネット上で簡単にできます。

# マスクをして話す時のポイント

サービス部　福田（ふくだ） 直樹（なおき）

新型コロナウイルスのため、長時間マスクをつけたままの生活が当たり前になってしまいました。私は花粉症なのでマスクには慣れているのですが、暑くなるにつけ辛くなってきました。マスクをつける習慣がなかった方はさらに大変だと思います。

マスクをしたままだと話しにくく、相手も聞き取りにくいことが多くあります。
今後の対面リーディングでは状況によりマスクをつけたまま資料を読むケースは十分に考えられます。

そこで今回は「マスクをしながらでも相手にはっきり聞こえる話し方」のポイントを3つご紹介します。

① あ・い・う・え・お　の口をしっかりと動かす

マスクをしていると口が塞がれているため声がこもります。聞き取りにくいからと大声を出すと、今度は喉を痛めてしまいます。
口をしっかりと動かすことで声量は変わらなくても聞き取りやすくなります。

② ゆっくりと話す

声がこもっている上に早口では余計に聞き取りづらくなってしまいます。「ゆっくり話す」ことを意識しながら話すことが大切です。

③ 声のトーンを心持ち上げて、やや高めの明るい声で話す

電話に出る時、よそ行きの声を出すようなイメージで。暗い声では遠くまで通りません。笑顔のときの声が明るく通る声です。

以上の3つがマスクをしながら話す時のポイントです。意外に簡単なことばかりですね。
ぜひ参考にしてみてください。

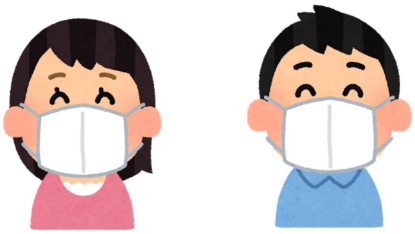
番外：熱中症にも十分に注意を！

暑さの中、マスクにより熱中症になるリスクが高まると言われています。
マスクをしたままだと息が持つ熱をうまく外に発散できず体内にため込んでしまい、体温が上がってしまいます。また、口元や口内の湿度が保てるため、喉の渇きを感じづらく脱水が進んで熱中症になる可能性が高まる恐れがあります。

今後、対面を再開する際にはこれまで以上にこまめな水分補給を意識するようにしてください。また、利用者さんにもお声がけをお願いします。
また、マスクをしたまま資料を読み続けると普段以上に疲れるため、休憩も兼ねて換気をしたり、マスクを外して深呼吸をするなどいろいろと工夫していただければと思います。

※このページは以下のHPの記事を引用しました。

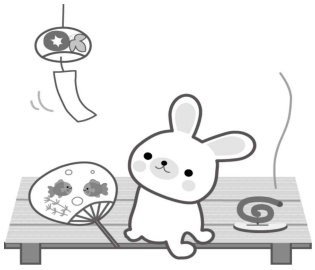
マイベストプロ東京　コラム　斉川貴子
【マスクをしながら話す時のポイント】
https://mbp-japan.com/tokyo/mc-saikawa/column/5053599/



情報文化センターサービス部　岡田弥部長が亡くなられました

当館5階サービス部部長の岡田弥（あまね）さんが、去る7月2日に亡くなられました。対面ボランティアの皆様とは当館5階で会われていたほか、近年は基礎講習会で白杖や手引きについての講義も担当されていました。
謹んでご冥福をお祈りいたします。

# おしらせ



## ・警報発令時の館内活動の休止について

当館では大阪市内に「暴風警報」または「特別警報」が発令された場合、以下のように館内のサービスとボランティア活動を休止いたします。

①午前７時現在、大阪市内に暴風警報か特別警報が出ている場合＝午後１時まで休止
②午前10時現在、上記の警報が出ている場合＝全日休止
③午前10時以降に出た場合＝警報が出た時点で休止
④その他、館長が危険と判断した場合は休館することがある

当館の規定は上記の通りですが、お住まいの地域によっては大阪市内に警報が発令されていなくても局地的な大雨が降っていたり、交通機関が止まっていることも考えられます。来館に危険がある場合にはくれぐれも無理をせず、安全確保を第一に考えてご判断をお願い致します。
職員は可能な限り出勤して業務を行いますので、判断に迷われた時はページ右下の対面専用番号か代表番号（06-6441-0015）まで、遠慮なくご連絡ください。

## ・8月11日（火）から15日（土）まで、対面リーディングはお休みです

当館の夏期休館に伴い、8月11日（火）から15日（土）まで、対面リーディングもお休みとなります。新型コロナウイルスの状況が予測できないのですが、対面リーディングが再開されている場合、上記日程でお休みとなります。

昔ある漫画で見かけた「カラ元気も元気」という言葉。なぜか気に入って、今も実践中です。悲しみや憤りでつい下を向いてしまうのですが、また前を向くために。（F）

日本ライトハウス 情報文化センター
550-0002 大阪市西区江戸堀1-13-2
06-6136-7704（対面専用）
06-6441-0039（サービス部）